HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	社会誌学
Author(s)	鈴木, 栄太郎
Issue Date	1962
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/77376
Type	manuscript
File Information	N030_01S37.pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

NOTE BOOK

MADE OF FINEST PAPER
PREPARED IN TOKYO

社会読学

学部二、三、四年

東洋大学

昭和三十七年度

FA 4

神回

三十四年、夕夜子都会のイート両用（六百）

北条語学の意味、四つの社会的枠

人間の心と心との結びつきの発展過程

我等の社会の

午島口居島におけるアイヌと伊也

我等世界の高人との取引

竹四方

（夫婦結合）（母子結合）自然家族

父子統合

兄弟統合

老人愛

病人愛

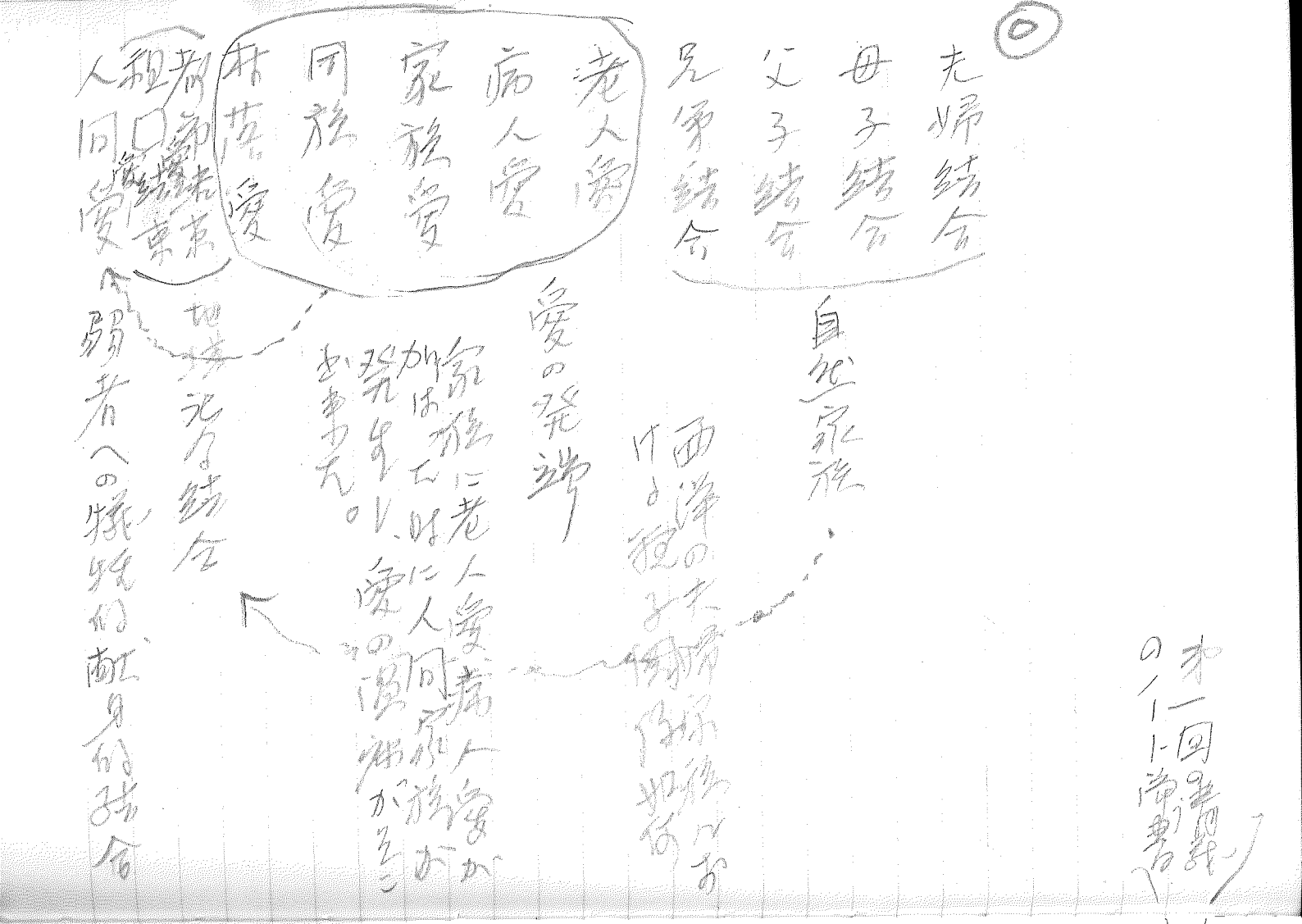
家族愛、愛の発動

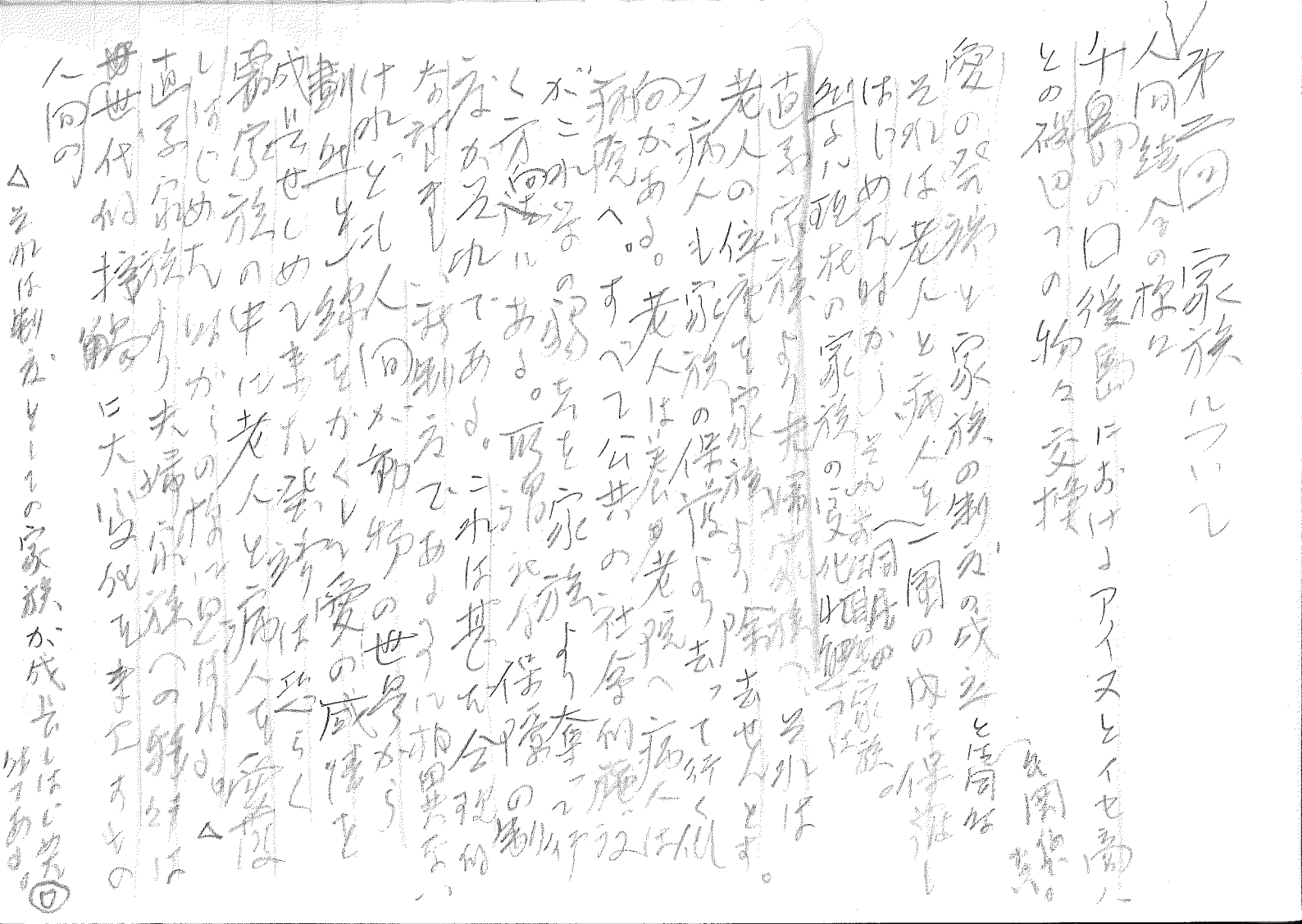
同族（同村）

和村

同日人種

同日愛憎愛憎


①
夫婦結合
母子結合
父子結合
兄弟結合
老人愛
病人愛
家族愛
同族愛
林荘愛
地域社会結合
親戚縁者
知人
隣人
弱者への援助的、献身的結合
自然家族
西洋の夫婦中心的核家族
愛の発端
家族に老人愛病人愛などがあれば、時に人間家族が発生します。


第一回講義のノート帳書き
第二回 家族について
人間結合の核心
十島の口絵図におけるアイヌとイセ島人との物々交換
愛の芽ばえ
家族の制度の成立と協同生活
それは老人と病人を一団の内に保護しはじめた時からです。
老人は老人の保護を家族より去って行く
老人の生活を家族より去ってゆくのがあります。
老人家族へ。
すべて公共の社会的施設へ
病人
病人の看護
家族より奪って
病人
家族
家族の中に老人と病人を
家族の中に老人と病人を
△それは別な家族、或いはそれ以外の人間の
△
世世代々の接触に大切なものです。
世世代々の接触に大切なものです。
①

次の成長、進歩に効果があるのは勿論であるが、これなれば若者は急速に進歩するのはあたりまえである。

死とそのあと残す十年も未だ失わものキセイと生れるものについては考慮すべき点がある。

ルものについては考慮すべき点がある。

北欧の老人達は

余り幸福でになさそうである。

たった一枚の人生の生涯のあり方については

何か幸福かよく考えさせられる。社会

の改革

にとかく文化とかいう銀を与えて

の進歩

の為めとおっしゃるが完全の試金石である。

世代間に

てあるよ。祖父母と孫の生活共同体が

なくなりそこに文化の

成長

がなくなる時、文化の

の

文化

の

の

の

△
千島、口絵島での江戸時代のアイヌと和人
商人との物々交換
銀貨の物語の特集
法定貨幣
代替貨幣
お世話になります。

※
第三回
学問は種々の整理法則の発見、
すなわち空間的秩序の中の事実と
それらの一つの仲間としての事実とを
見及すことにあるのである。
正確を期すものは花を記憶とする。
又日本人の敗北を知ることは
多くの世界の仕組

第二回の続きにつづく。
人は何のために生きるのか。
生きていることの意味を知ることは
幸福である。
真の幸福とは何か。

△
第二回口民社会
第三回講義のノート添書
一、定義的諸々の境のレーダー物語
二、我流の観察より最高裁までの裁判
三、政治過程としての統治過程
一、口民協力の様々の型 イ・ロ・ハ 15巻 Cf. P.23
一、口民社会と口家族
コミュニティーの基礎となるアソシエーション
としての口家
一、行政はますます自由主義へ

夢のお中に生きている。
夢のお中に生きている。
夢のお中に生きている。